

『いのちを大切に、進んで学ぶ、素直でたくましい子どもの育成』



NO 7

令和5年9月1日

文責：喜多三郎

# 島五小だより ふるさと安中大好き！

～すなおさいっぱい かしこさいっぱい たくましさいっぱい～

いのちを元気に 2学期スタート



42日間の長い夏休みが終わりました。しばらくの間、静かだった学校に子どもたちが帰ってきました。「おはようございます」の子どもたちの元気いっぴいのあいさつや笑顔で遊び戯れる姿など、心地のよい歓声が響くようになりました。この夏休み交通事故や水の事故、熱中症等の大きな事故やけがの報告もなくホッとしているところです。これもひとえに、保護者や地域の皆様方の温かい声かけや見守り・指導のおかげと改めて深く感謝申し上げます。しかしながら、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症や熱中症対策など、まだまだ気を緩めることはできません。2学期のスタートにあたり、これまで以上に気を引き締め、自然災害も含め、各種対策等に万全を期していかなければならないと考えています。実りの2学期、全校児童一人一人が各種行事や学びをとおして、大きく成長することを期待します。子どもたちのいのちを守ることを最優先にしながら、教育活動を推進してまいります。2学期も引き続き、家庭や地域の皆様方のご理解・ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

## ○「学びでみがく」2学期に（校長講話一部抜粋）

「自分をみがく」「学んでみがく」2学期にしてください。毎日の授業やいろいろな行事をとおしてたくさんのお話を学んでください。また、充実した2学期とするために、『自分で考えてよい行動をする』ということ 키워ドにして過ごしてほしいと思います。よい行動とは、自分のためにみんなのために正しい行動をとるとともに、チャレンジするための行動です。2学期、何か1つでも、目標を決めチャレンジすることを決めて、それに向かって行動をしてほしいと思います。

1学期、自分・学級・学校について話をしました。

＜なりたいたい自分になる＞。＜自分たちが創りたい楽しい学級を創る＞。＜築きたい自分たちの素晴らしい学校を築く＞の3つです。2学期もなりたいたい自分・創りたい学級・築きたい学校を目指して努力を続けてください。その他にも、いのちを大切に。この世にたった一つにしかない何事にも代え難い、自分の命や友達の命を2学期も大切にしてください。2学期はみんなが楽しみにしている行事がたくさんあります。少々きつくてもがんばり抜き、自分の心と身体を鍛えてください。そのことが自分の命を大切にすることにつながり、一生懸命に取り組むことで、「自分をみがく」ことにもつながると思います。また、心を開くあいさつを2学期も自分から進んでするようにしてください。校長先生は、みんなが互いに笑顔で元気なあいさつをしている姿を見るととても嬉しいです。笑顔で、先に行くあいさつもとってもいいですね。横断歩道を渡った後の停まってくださった方へのお礼のあいさつも素晴らしいです。このような素晴らしい伝統は、繰り返し続けることでできていくのです。みんなで2学期も毎日続け、家でも、地域にも、元気なあいさつの輪を広めてください。みなさんの元気なあいさつが、学校や地域、まちを明るく元気にします。

一番長い2学期、やりたくないことも出てくるかもしれません。決して自分に負けることなく、時には歯を食いしばって自分をみがきましょう。あなたは一人ではありません。まわりにはたくさんのお友だちや仲間がいます。何か困ったときや悩んだりしたときには、家族や友だち、先生方に何でも相談してください。

この2学期、皆さんの「自分で考えよい行動する、いい声・いい顔・いい姿」をたくさん期待します。

笑顔いっぱい、ひとみ輝く第五小